

## 当院のがん登録について

当院は平成14年4月1日よりがん登録を開始し、徳島県地域がん登録事業（以下、「地域がん登録」）へデータを提供しています。

平成19年よりがん対策基本法に基づく「院内がん登録」が開始され、当院は地域がん診療連携拠点病院に指定されました。国立がん研究センターの院内がん登録実務者研修を修了した診療情報管理士が登録を行い、国立がん研究センターへデータを提供しています。「院内がん登録」とは、がん診療連携拠点病院などのがん医療を行う病院において、そのがん医療の状況を的確に把握するための基礎データとなります。当該病院において診療が行われたがんの罹患、診療、転帰等に関する詳細な情報を記録、保存することです。

さらに、平成28年から「がん登録等の推進に関する法律（以下、「がん登録推進法」）が施行され、全国の病院にがん患者の情報を都道府県に届け出ることを義務づける「全国がん登録」が開始されました。「全国がん登録」とは、日本でがんと診断された全ての患者さんのデータを国で一つにまとめて集計・分析・管理する新しい仕組みです。これまで都道府県単位で行われていた「地域がん登録」は国主体の「全国がん登録」に移行されました。全国区でのがん情報により正確ながん患者数や分布がわかり、がん医療の向上やがん予防、がん検診を進めるなどの国や都道府県のがん対策やがん研究に役立てられます。

「全国がん登録」は「がん登録推進法」により登録が義務化されています。また、「院内がん登録」についても「がん登録推進法」において“院内がん登録の実施に係る指針に則して行うこと”とされています。このため、「全国がん登録」、「院内がん登録」に登録、データ提供を行うことについてご了承ください。